

令和2年12月22日

## 相模原市立富士見小学校と和光大学によるプロジェクト ～西門商店街のシャッターアートを橋渡し～

公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアムは、平成25年3月15日にオープンした相模原市立 市民・大学交流センター（ユニコムプラザさがみはら）の指定管理を受け、今日まで運用しています。令和2年度は、指定管理第3期目の2年目となります。

施設のコンセプトである市民と大学との連携による地域課題の解決を目指して多くのテーマに取り組んでいますが、そのなかに商店街活性化や大学による市民への教育支援があります。

相模原市中央区の西門商店街でシャッターアートに挑戦したいのでアドバイスが欲しい、という市立富士見小学校からの相談を受けて該当する大学と交渉した結果、和光大学表現学部芸術学科の詫摩昭人教授に引き受けていただきました。シャッターアートの経験がある詫摩教授と3年生の増田葵さんが事前にオンラインで美術指導を行い、これを活かして児童が総合学習の時間に完成させました。

一方、市立富士見小学校6年3組担任の宮内美穂先生からは、このプロジェクトを通して、大学との連携の前後で児童は大きく成長し、自らプレゼンテーションを行うなど、本気で取り組む姿が見られ感動しましたとコメントをいただきました。また、大学に興味を持つ様子が見られたそうです。さらに、商店街でのアートを広げて行く予定で更なる連携が期待できます。

### 制作の流れ



問合せ先：公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアム  
ユニコムプラザさがみはら 所長 金森 巖  
電話 042-701-4370